

技術情報PDFシート

技術情報欄 (Outline of Technology/Service)

技術/サービス名称 Name of Technology/Service	老朽化した下水管の非開削更生技術
対象分類 Objects	D_排水処理
対象小分類 Objects (Sub-categories)	2_生活排水
活動分類 Activities	03_建設 (改築更新)
技術特性・効果 Priorities	03_省エネ
技術特性・効果 Priorities	06_廃棄物減量化
技術特性・効果 Priorities	02_コスト削減
技術概要 Outline	<p>1. 老朽化した管きよを掘り起こすことなく、老朽管内部に新たな管路を設置することで老朽管を更生する技術</p> <p>2. 既設管を掘り起こすことなく、施工できるため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の生活環境(道路通行、下水道使用)に影響を与えない ・施工時の廃棄物がほとんどでない ・工期が短い ・経済的である <p>等のメリットがある</p> <p>3. 管路更生と同時に下水熱を回収し、周辺建物の冷暖房に活用するシステム</p> <p>4. 上記工法として、下記4つの工法を品揃え</p> <p>①SPR工法(複合管) ②SPR-SE工法(自立管) ③オメガライナー(自立管、ライニング管) ④エスロヒート(下水熱回収システム)</p>
対応地域 Service Area	<input checked="" type="radio"/> 国内のみ (Only in Japar) <input type="radio"/> 海外対応可 (Overseas)
情報更新年月日 (西暦) Date of Updating	2017.3.23
連絡担当者 Person in charge of this	大平 晃聡
電話/e-mail Phone/e-mail	077-553-0785 oohira003@sekisui.com
関連情報サイト Related Information Site	
事業者情報欄 (Profile of Provider)	
事業者 Provider	積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場
ふりがな (全角ひらがな)	せきすいかがかこうぎょうかぶしきかいしゃ しがりつとうこうじょう
郵便番号 (XXX-XXXX) Zip Code	520-3081
所在地 Address	滋賀県栗東市野尻75
電話 Telephone	077-553-6751
FAX (Facsimile)	077-552-5993
URL	http://www.eslontimes.com/system/items-view/195/

情報入力欄
Information Entry field

下のスペースに技術/サービスの説明、画像等を入れる。
Enter the information and images of this technology/service in the box below.

①SPR工法

1)工法概要 : 特殊硬質塩ビ製の帯状の材料(プロフィール)を地上のマンホールから老朽管に送りこみ、専用機械でらせん状に連続的の製管することで老朽管内に新しいパイプを成形する。その後、老朽管と新しいパイプの間に特殊モルタルで裏込めし、既設管と一体となる新しい管きよを形成する

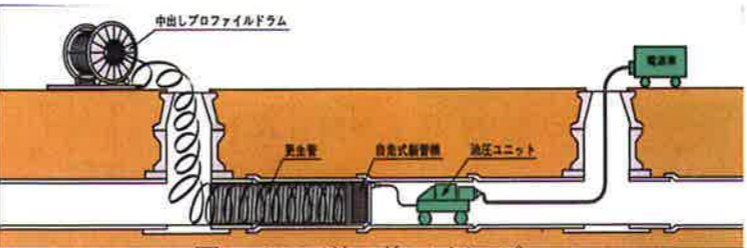


図1. SPR工法の施工イメージ

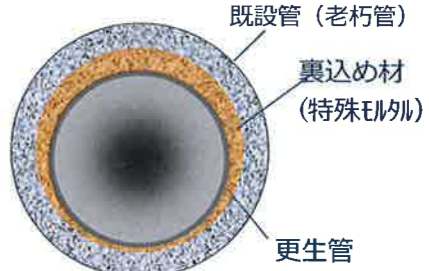


図2. SPR工法の仕上がり断面

2)特徴:(1)小口径(φ250)からφ5000mm超まで、円形だけでなく、ほぼぼのような形状でも更生が可能
(2)全ての施工機材がマンホールから挿入でき、マンホール、路面の開削が不要
(3)流水化施工ができ、工事期間中でも下水道としてそのまま使用しながら施工が完了できる

②SPR-SE工法

1)工法概要および特徴: SPR工法において、高強度材(プロフィール)を使用することで、プロフィールによる更生管単独で自立強度を有する管路を老朽化した管内に形成する(適応サイズ: φ800~1650(予定)円形のみ)

③オメガライナー工法

1)工法特徴: 予めΩ形状に折りたたまれた形状記憶機能を有する塩化ビニル樹脂を管内に引き込み後、蒸気加熱により円形復元することで既設管に圧着させ自立管を形成する

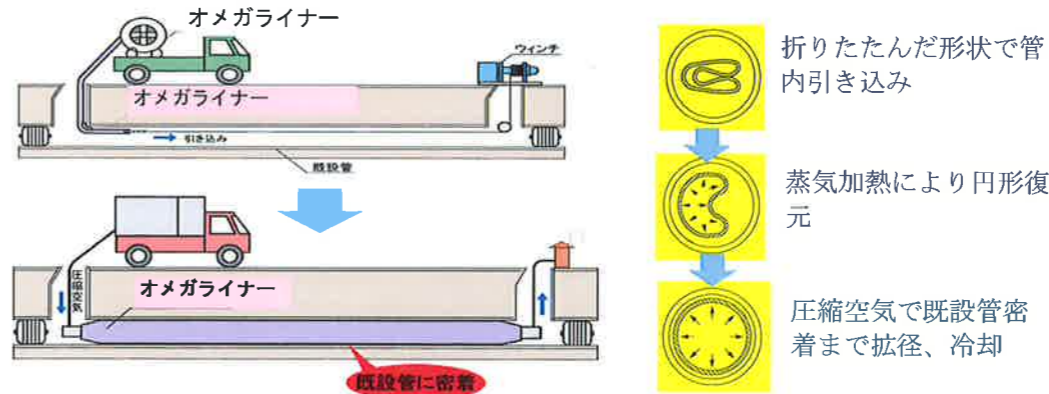


図3 オメガライナー工法の施工イメージと復元進行イメージ

④エスロヒート

1)工法の概要: 熱回収管を有する更生材料を使用することで、管路更生工事と同時に熱交換器敷設が可能となる

2)工法の特徴:(1)下水管路内の流れる未処理水から、熱を回収
(2)熱の供給地と需要地の近接化が可能

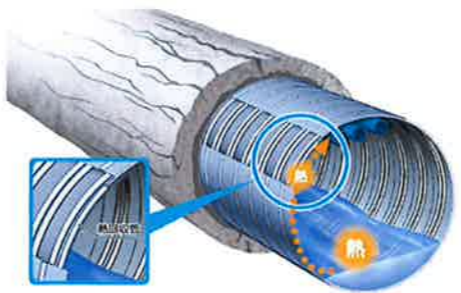


図4 エスロヒートの仕上がり製品イメージ